

平成 20 年 3 月 静岡県経営革新計画承認
 平成 20 年 8 月 静岡県トライアル発注推進事業選定
 平成 20 年 11 月 静岡県林業普及情報 2008/地域産業室
 平成 21 年 4 月 CO2 排出量削減診断報告書作成
 【(財)省エネルギーセンター】

新製品

08.8.29 日経MJ



木製レンガで犬庭スペース

愛犬の熱射病予防にも役立つ圧縮木製レンガで作る犬庭スペース「100テンバッキー」。

静岡県内の間伐材で作った圧縮木製レンガを使用。手入れが大変な芝や汚れが目立つ土では飼主の負担が大きい。この木製レンガならそうした負担を解消。一戸建て住宅の駐車場や集合住宅のベランダなどに簡単に犬庭を設けることができる。価格は1平方メートルあたり1万4000円程度(工事費別)。

発売元はMEIDO(静岡市駿河区、☎054・292・4883)。

Play zone

08.7.29 日経474-



Bricks made of wood can offer an ideal yard space for dogs as well as helping them stay cool during the summer. Meido Co.'s 100 tenbaky bricks are made from compressed thin wood harvested in Shizuoka Prefecture.

Unlike lawns, which need cutting and tending, or dirt, which tracks messily into the house, compressed wooden bricks are low maintenance for the householder.

The wooden bricks can transform a parking space at a single-family home or a veranda at an apartment complex into a play zone for the family dog.

Price: about ¥14,000 per square meter (installation not included).

Meido Co.: 2-3-3-2 Shikiji, Suruga-ku, Shizuoka.

Tel.: 054-292-4883; www.8meido.com

スギ間伐材を 歩道れんがに

08.1.8 静岡

農業支援事業などを展開するMEIDO(静岡市駿河区敷地、宿田雅稔社長)は、スギの間伐材を圧縮加工した歩道用れんが材を開発し、吉田町のSBSマイホームセンター榛南展示場「ヘーベルハウス」でモニター採用された。

MEIDO(静岡)

SBSマイホームセンター榛南で試行

軽量で加工簡単

街路や歩道のインターロッキングとほぼ同様のサイズ。表面はすべり止めの凸凹処理が施してある。地面を平らにして敷き詰めれば、木質の通路が完成する。同社は放置山林の問題に着目し、プレスメーカーのamin(富士宮市)と共同開発で間伐材バットを製作。その過程で、節約部分な

どの活用でれんがの商品化を発売したという。



間伐材利用で開発された木製れんが
 吉田町のSBSマイホームセンター榛南展示場

一般のれんがと比べた利点は①軽量で作業効率が②形状加工が容易で③夏に照り返しの緩和など。薬剤を注入しない圧縮加工のみで形成し、ペットにも安心という。課題は腐食や重量物に対する耐久性。実証試験を継続中で、宿田社長は「耐腐食性はおおむね10年の性能維持をめどに商品化したい。地域の環境保全や林業の活性化に貢献できれば」と話している。問い合わせは清水区の会計士らで組織する有限責任事業組合(ILLP)の「瓢箪(ひょうたん)から駒」へ電話054(367)0386へ。

◆会社概要 2005年8月創業。資本金50万円。ビジネスモデルの提案や新商品の企画開発などを手掛ける。静岡市駿河区敷地2の3の3の2。

◆しゅくた まさとし氏 情報通信サービスクル社勤務を経て、中国・大連でウェブ広告会社設立に携わった後、独立。東京農業大就農者推進教育研究部会の委員を務める。39歳。



宿田雅穂社長

◆製品紹介 スギの間伐材を圧縮加工したれんが。表面には滑り止めの凹凸を施し、地面に敷き詰めれば木質の庭や歩道として活用できる。全国各地で問題となっている放置山林に着目し、プレス機製造メーカーのアミノ(富士宮市)に間伐材を有効利用した商品を提案した。一般のコンクリートなどに比べて夏場の照り返しが少ないことから、ヒートア

イランド現象への対策にも適した商品となっている



◆セールスポイント 強度は通常の間伐材の約3倍。密度が高いため腐敗しにくいほか、石材より軽量

間伐材使用、軽量のれんが

で運搬しやすく作業効率が高い。裏表を木目と黒色のリバーシブルにしたのも特徴。宿田雅穂社長は「デザインが好評で、木という素材に対する人気をあらためて感じた」と話す。使用している木材は県内産100%で、今年四月には中小企業新事業活動促進法に基づき県の経営革新計画に承認された。

◆需要・販路 県内のホームセンターや都内の大手雑貨店で販売中。吉田町のSBSマイホームセンター榛南展示場で大手住宅メーカーがモニター採用したほか、ペットプラザ(静岡市)が愛犬家向けのリフトアップ商品として販売を開始した。このほか、学校や公園、公共施設の通路や階段、マンションのベランダや共有スペースなどさまざまな場面での活用が見込まれる。

創る

しゅくた企業群

100テンバッキー MEIDOO (静岡市)

MEIDOO(静岡市駿河区、宿田雅穂社長)の圧縮木製レンガが、静岡県『トライアル発注推進事業』に選ばれた。杉の間伐材を活用した100%天然素材の木製レンガで、今後、県の採用実績などをステップに販路拡大を図っていく。

08.9.12 建通

県のトライアル発注商品に選定 杉の間伐材を有効活用

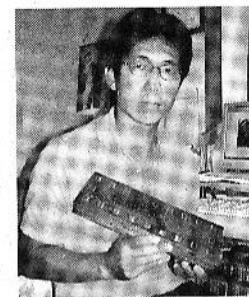
MEIDOOの圧縮木製レンガ

比べて軽量で運搬・作業効率が高く、また蓄熱性が低いため、歩道・駐車場などに使用すること

で、ヒートアイランド対策が期待できる。また全国で問題となっている放置、遺棄されていた間伐材が、このフィルターを通

組んでおり、「日本の工業技術を生かせば、第一次産業の再生は可能。要は稼ぐ仕組みをつくること。全国にある放置山林が、このフィルターを通

同社の圧縮木製レンガ「100テンバッキー」は、熱処理による圧縮加工で製造、石材レンガと



宿田社長

材の有効利用にもつながるもの。宿田社長は東京農大就農者推進研究部会委員として、第一次産業の担い手育成に取り

すことで豊富な資源となる。(県のトライアル発注に選定されたことで)学校や公園での採用はもとより、コマージュパレットとしてさまざまな公共空間に活用できる」と環境問題がクローズアップされる時代に、循環型商品「をアピール。今後、首都圏や海外へも積極的に販路を見いだしていく考えだ。

ホームページ: <http://8meido.com/>

▽問い合わせ先 電話

054・292・488

3

政治経済

しゅくた

挑戦
チャレンジ
する企業